

議会だより

No.201
令和8年8月
発行 福島県鏡石町議会
編集 広報広聴常任委員会
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町
不時沼345
電話0248(62) 2110
印刷 (有) 永山印刷



鏡石あやめ祭り当日はあいにくの雨模様になりましたが、多くの方にお越しいただき各種イベントやキッチンカーのグルメなど楽しんでいるようでした。雨に濡れたあやめもきれいでこれもまた一興かと思いました。議会としても、町の魅力向上と地域活性化につながる取り組みを引き続き応援してまいります。

目次

第12回定例会	2～3ページ
審議結果報告	4～5ページ
一般質問	6～10ページ
鏡石町魅力PR活動ボランティア特集	11ページ
町民の声	12ページ

町民の声

何でも言って!! みんなの願い・想い

以前に比べ、町内の各種団体や組織の会員が減ってきているので、是非多くの方に入会や参加をして欲しいと思っています。その中で色々な方と関わりを持つことにより、何かあったら助け合ったり、楽しい思い出を作ったり、みんなが協力することで日々の暮らしがもっと豊かになると思っています。



鏡田在住 今泉さん

町民の皆さんが議会にしてほしいことを、議会だより紙面で紹介いたします。多くの声をお待ちしています。

～ 原稿内容についてのお願い ～

- ① テーマを決めて、50文字以内でお願いします。
- ② 住所、氏名、年齢、電話番号を必ず明記してください。
- ③ 広報広聴常任委員会の委員が、原稿内容を詳しく聞き取りに訪問する場合があります。
- ④ 掲載が決まったときには、写真を掲載する場合があります。
- ⑤ 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容は、ご遠慮願います。



スマートフォン
はコチラ

「町民の声」提出先 鏡石町議会事務局 〒969-0492 鏡石町不時沼345 電話62-2110
☆郵送、持参のほかに、町ホームページからも投稿できます。URL/www.town.kagamiishi.fukushima.jp/

編集後記

7月末の熊本地震でお亡くなりになった方々に、心からお悔やみ申し上げますとともに、被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。

今、町の田んぼアートの見頃を迎えています。小さな苗一つ一つが作り出す、大きな農芸美術を、町民の皆さんも是非、見に行かれてはいかがでしょうか。

さて、8月には広島・長崎への原爆投下の日や終戦記念日があります。年に一度、この機会に平和について考えてみることは、とても大切なことだと思います。世界では今もなお紛争が続いています。私たちにあって身近な出来事ではないかもしれませんが、だからこそ、年に一度でも平和の尊さや命の大切さについて考える時間を持つことが大切ではないでしょうか。

お気づきの点がありましたら町議会に對しご意見ご感想をお寄せください。

根本 廣嗣

発行責任者 議長 角田 真美
広報広聴常任委員会 委員長 熊倉 正磨
副委員長 町島 洋一
委員 東 悟
委員 根本 廣嗣
委員 込山 靖子
委員 円谷 寛

令和8年6月 第12回定例会

**鳥見山公園線道路築造工事や
社会体育施設解体工事など
1億4831万1千円の増額
補正予算が可決**



第12回鏡石町議会定例会は、6月11日から17日までの7日間の会期で開催されました。今定例会では、補正予算や条例改正など22件の案件を審議しました。（審議結果は4～5ページ）

また、一般質問では、5名の議員が様々な行政課題について質問しました。

【第12回定例会の会期日程】

開催日	会議内容
6月11日（木）	本会議（条例改正、補正予算等）
6月12日（金）	本会議（一般質問5名）
6月13日（土）～15日（月）	休会
6月16日（火）	休会（各常任委員会開催）
6月17日（水）	本会議（補正予算、陳情等）

令和8年度一般会計の主な補正予算

- ・社会資本整備総合交付金事業（道路改良工事等） 7, 895万5千円
- ・牧場の朝のまちづくり事業 149万5千円
- ・システム改修業務委託料（重度心身障害者医療費、こども医療費、ひとり親家庭医療費） 683万8千円
- ・社会体育施設解体工事 6, 008万8千円

令和8年度の一般会計補正予算が可決
令和8年度一般会計の補正予算は、1億4831万1千円の増額補正が可決され、補正後の一般会計予算総額は、66億831万1千円になりました。

報告案件9件を承認

報告案件は、専決処分6件（※1）のほか、令和7年度事業の継続、繰越関係3件が審議され、9件全てが承認されました。

専決処分の内容は、地方税条例の一部改正や年度末における各会計の予算整理などになります。

また、継続費の内容は、中学校体育館空調設備等整備事業等2件、繰越事業の内容は、成田保健センター解体工事業等14件になります。

※1「専決処分」って何？

「専決処分」とは、議会が議決すべき案件について、町長が議会に代わってこれを処分することです。緊急のため議会を招集する余裕がない場合など、行政運営の遅れを防ぐために行われます。専決処分した案件は、議会へ報告して承認を求めることになります。

国民健康保険税条例を改正

定例会初日に、鏡石町国民健康保険税条例の改正案が審議され、全会一致で可決されました。

今回の改正は、子ども子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う地方税法等の改正に伴い、賦課区分に子ども子育て支援給付金の追加と、保険税の賦課限度額等を改正するもので、令和8年度以降の賦課分から適用されます。

農業委員会委員9名を同意

定例会最終日に、「農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて」の議案が審議され、全会一致で同意されました。

内容は、農業委員会委員の任期満了に伴い、令和8年7月20日から3年間の任期で、9名の委員を任命するもので、法律の規定により議会の同意が必要な議案です。

固定資産評価審査委員会委員の承認

定例会最終日に、本年4月1日付で固定資産評価審査委員会委員に選任されたことについて審議が行われ、全会一致で承認されました。

【新委員】（敬称略）
佐久間 吉幸（久来石）

菊地 榮助（久来石）
大塚 光法（豊郷）
稲田 貴夫（蒲之沢町）
幸田 和也（南町）
吉田 武夫（大宮）
込山 信雄（高久田）
円谷 一男（豊郷）
鵜沼 雅子（新町）
藤島 真理子（笠石）

総務文教常任委員会

県指定重要文化財の杉戸絵を調査

総務文教常任委員会（畑幸一委員長）は、会期中、陳情2件の審議のほか、公民館の杉戸絵の現状確認と保存状況についての現地調査も実施しました。



産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会（稲田和朝委員長）は、会期中、議員発議1件、陳情1件の審議のほか、新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について、指定ゴミ袋の価格改定について、乾田直播栽培ほ場について説明を受けました。

議会トピックス

『旭日双光章』受賞

元鏡石町議会議員
円谷 寅三郎氏

元鏡石町議会議員の円谷寅三郎氏（不時沼）が、25年の長きにわたる、地方自治の進展への多大な貢献が認められ、旭日双光章を受章されました。

同氏は、副議長をはじめ、各常任委員会の委員長を歴任し、議会発展に貢献するとともに、地域政策に積極的に取り組むなど地域振興に尽力されました。
このたびの受章に、心から称賛申し上げます。



新しい議員を紹介します

令和8年5月24日（日）に行われた鏡石町議会議員補欠選挙で、松川武氏が無投票で当選し、新たに、鏡石町議会議員に加わりまして、任期は、ほかの議員と同じ令和9年9月3日までとなります。



2番 松川 武
まつかわ たけし

1期目 産業厚生常任委員会

町民の皆様と
温かい町を目指します。
いつでもお声がけください。

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
発議第 5号	大規模太陽光発電（メガソーラー）に関する意見書を県に対して提出することについて （今後新規参入を認めない旨の意見書提出を求める発議；提出者 吉田孝司 議員）	継続 審査
陳情第 17号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出の陳情について （福島県最低賃金の早期引き上げなどを求めるもの）	不採択
陳情第 18号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書 （増大する地方公共団体の行政需要に見合った財源確保を求めるもの）	採択
陳情第 19号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情書 （東日本大震災で被災した児童生徒の経済的支援制度も継続を求めるもの）	採択
意見書案第 12号	地方財政の充実・強化を求める意見書（案） （陳情第 18号の採択に伴う意見書）	可決
意見書案第 13号	国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書（案） （陳情第 19号の採択に伴う意見書）	可決

◎常任委員会に付託された議案・陳情等の採決結果

付託された委員会	議案(陳情)番号・件名	採決結果	
		委員会	本会議
総務文教常任委員会 （畑幸一委員長）	陳情第 18号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出	採択	採択
	陳情第 19号「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択	採択
産業厚生常任委員会 （稲田和朝委員長）	発議第 5号 大規模太陽光発電（メガソーラー）に関する意見書を県に対して提出することについて	継続審査	継続審査
	陳情第 17号 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について	不採択	不採択

第 1 2 回定例会 審議の結果（賛否が分かれたもの）

「○」 賛成 「×」 反対 「－」 採決に加わらない。 その他の議案は全会一致で可決した。

議案等番号	町島洋一	松川武	熊倉正磨	東悟	根本廣嗣	稲田和朝	込山靖子	吉田孝司	小林政次	畑幸一	円谷寛	角田真美	審議結果
陳情第 17号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	－	不採択

第 1 2 回定例会 審議の結果

◎提出議案22件

議案等番号	議案件名及び概要		審議結果
報告第 26号	専決処分した事件の承認について	鏡石町税条例の一部を改正する条例の制定について （地方税法等の改正に伴う条例改正）	承認
報告第 27号		令和 7 年度鏡石町一般会計補正予算（第 7 号） （年度末における事業費確定に伴う予算整理で 261, 316 千円の減額補正）	承認
報告第 28号		令和 7 年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号） （年度末における事業費確定に伴う予算整理で 133, 882 千円の減額補正）	承認
報告第 29号		令和 7 年度鏡石町後期高齢社医療特別会計補正予算（第 3 号） （年度末における事業費確定に伴う予算整理で 18, 241 千円の増額補正）	承認
報告第 30号		令和 7 年度鏡石町介護保険特別会計補正予算（第 4 号） （年度末における事業費確定に伴う予算整理で 1, 769 千円の減額補正）	承認
報告第 31号		令和 7 年度鏡石町鏡石駅東第 1 土地区画整理事業特別会計補正予算（第 4 号） （年度末における事業費確定に伴う予算整理で 1, 308 千円の減額補正）	承認
報告第 32号	鏡石町一般会計継続費繰越計算書について （都市計画調査事業、中学校体育館空調設備等整備事業の継続費の翌年度繰越）		承認
報告第 33号	鏡石町一般会計繰越明許費繰越計算書について （成田保健センター解体工事事業など 1 4 事業の翌年度繰越）		承認
報告第 34号	鏡石町鏡石駅東第 1 土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について （駅東第 1 土地区画整理事業の翌年度繰越）		承認
議案第 211号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて （任期満了に伴い、新たに農業委員会委員 9 名の任命同意を求めるもの）		同意
議案第 212号	固定資産評価審査委員会委員の選任の承認について （欠員が生じたことに伴い、補欠の委員の選任）		承認
議案第 213号	鏡石町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について （子ども子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う地方税法等の改正に伴い、賦課区分に子ども子育て支援給付金の追加及び保険税の賦課限度額等を改正）		可決
議案第 214号	鏡石町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について （消防法及び須賀川地方広域消防組合火災予防条例の改正に伴い火入れ中止要件等を改正）		可決
議案第 215号	令和 8 年度鏡石町一般会計補正予算（第 1 号） （鳥見山公園線ほか 2 路線の工事、成田体育館及び成田水泳プール解体工事など 148, 311, 000 円の増額補正）		可決
議案第 216号	令和 8 年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号） （子ども子育て支援給付金、7, 699, 000 円の増額補正）		可決
議案第 217号	令和 8 年度鏡石町介護保険特別会計補正予算（第 1 号） （介護報酬改定に伴うシステム改修委託料 770, 000 円の増額補正）		可決



根本廣嗣議員

質問事項
○すげ池の修復について

質問
環境面からも立木が大きくなって、今切らないと大木になってしまうので伐採してほしい。

都市建設課長
令和7年9月議会の一般質問では、すげ池の環境整備について地元保全会と協議しながら対応と答弁した。その後、地元での対応は困難なため、町の直営作業で対応できる範囲で立木の伐

質問事項
○蒲の沢交差点渋滞解消改修工事について

産業課長
農業用ため池は治水、水害防止としての役割も担うことから、適正な管理が重要である。ため池の老朽化や管理状況等を確認、調査し、改修の必要性などについて、地元や関係機関と協議したい。

質問
高久田で、ほ場整備をしているが、春先水が足りないと少しでも水が欲しくなるので、水が溜まるようにしてほしい。

質問
安全対策として旧道に右折レーンを作ってはどうか。

都市建設課長
国道4号の4車線化により、交通の分散化が図られており、以前より信号の待ち時間や回数も減ってきているため、一定の効果はあった。右折レーンの設置は混雑解消の有効な手段だが、関係機関との協議、沿線土地所有者の合意形成、事業費の確保が課題となる。今後も継続して混雑解消への課題について検討していく。

質問
高久田地内から118号バイパスに抜ける側道の幅員拡幅や、除草等環境の改善等により安全性向上を図るべきと考えるが町の見解は。

都市建設課長
当該路線は車幅幅員が5メートルから6メートルの1車線道路であるが、乗用車同士の対面通行に支障をきたすほどの交通量はないので、現段階での拡幅等の予定はない。除草等環境の改善は、車道部の町道は必要に応じて対応する。歩道部は国管理のため状況に応じて適宜除草の依頼をし、道路交通の安全性向上に努める。

質問
根本的解決に向けた町の認識、今後の対応をどのように考えているのか。

都市建設課長
町道側信号機の青信号の時間調整や右折レーン設置による交差点改良が有効ではある。信号機の時間調整については、町の交通対策協議会から須賀川警察署に要望したが、青信号の延長は行われていない。交差点改良については、関係機関との協議、沿線土地所有者の合意形成、事業費の確保の課題がある。関係部署と連携し、要望を継続し、混雑解消への課題について検討していく。

総務課長
管轄する須賀川地方広域消防組合では、蒲の沢交差点付近で緊急搬送要請や搬送時に付近を通行する際、その場の状況判断とはなる

一般質問

令和8年6月 第12回定例会

5名の議員が町政を問う



動画はこちらから

◎一般質問は、町政全般に対する議員主導の政策論議です。執行機関に疑問点をただし、その政治姿勢を明らかにするだけでなく、現行の政策の変更、是正、新規政策の採用などの効果もあります。（紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。）

一般質問日程	質問者（登壇順）
6月12日	吉田孝司議員・熊倉正磨議員・町島洋一議員・込山靖子議員・根本廣嗣議員



町島洋一議員

質問事項
○木賊町政について

質問
町政一期目を振り返っての感想及び二期目へ向けての目標、決意を問う。

町長
無我夢中の4年間であった。町づくりに取り組む機会を与えられ光栄に思うと同時に期待の大きさと責任の重大さに引き締まる思いで課題に取り組んできた。

2期目としては町のポテンシャルをさらに高め、子育て支援や健康長寿対策をはじめ、郷土愛シビックプライドを育み、笑顔で暮らせる町にしたい。

質問事項
○ネーミングライツ導入について

質問
メリットとデメリットを勘案したうえで導入に向けて再度検討願えないかを問う。

総務課長
これまでも全職員を対象とした庁内研修や、岩瀬地方町村会主催による研修会など、年2、3回程度実施している。また、ふくしま自治研修センターによる個別研修は毎年30人程度の職員を派遣している。そのほか、全国の市町村職員が参加している市町村アカデミーやこおりやま広域圏、民間の専門研修など、職員の資質向上のための計画的な育成を今後も継続して進める。

企画財政課長
メリットとして新たな自主財源、民間の事業所との連携により地域経済の活性化等たくさんある。ただ一方で、施設名に企業名が入ること、公共性が低下すると言われている。ネーミングの種類、方法により施設の利用目的自体がぶれてしまうデメリットがある。今後、鳥見山陸上競技場など優先的な検討対象と想定し、導入に向けての課題解決の整理に努めたい。



熊倉正磨議員

質問事項

○防災や緊急時の周知について

質問

鏡石町に熊が出没した時、町はどのように町民に周知したのか。

総務課長

防災行政無線、町公式LINE、町ホームページ、Facebook、X、注意看板を設置し町民等へ注意喚起した。

また、保育所、幼稚園、小中学校、岩瀬農業高校へは、電話連絡し、小中学校は学校連絡網のメールにて

保護者へ情報提供をした。

質問

町に情報が入りどのくらいの時間で周知されたのか。

総務課長

午前6時10分に町に通報があり、須賀川警察署で状況確認、8時から町総務課、産業課で現地パトロールを実施、8時15分に防災無線を流した。その後、公式LINEや町ホームページ等に掲載した。

質問

防災無線は町内にどのような基準で設置されているのか。

総務課長

防災行政無線の設置基準は法的な統一基準はないが、災害対策基本法第56条で、市町村長は、災害に関する予報又は警報等を住民等に伝達しなければならないと定められている。町地域防災計画で、必要に応じて戸別受信機を導入すると定められているため、希望者に

貸与している。

質問事項

○池ノ原町営墓地について

質問

駐車スペースと墓地までの距離が近いと思うが、危険性を感じていないのか。

健康環境課長

墓所区画と駐車場との距離は1.5メートルあり、間には段差となる境界ブロックを設置し、境界線を明確にし、人や車の動線の整理により利用者の安全性の確保を図っている。

質問

駐車スペースに車のタイヤ止めが無いのは危険だと思うが、必要性を感じていないのか。

健康環境課長

墓所区画との間に境界ブロックを設置し、安全性の確保を図っているところだが、利用者の利便性の向上や安全性の確保を図る対策

として、タイヤ止めの設置について検討していきたい。

質問

水場を作ることとは可能か。

健康環境課長

墓地周辺の道路には水道管がなく、新たに水道管を引く場合には概算の工事費で4千万円を要するため、現状水道施設の設置は難しい。

質問

日陰の確保や雨宿り、少しの休憩などの為に東屋のようなものの必要性は感じなかったのか。

健康環境課長

墓所区画を効率的に配置するとともに、車で来られる方のための駐車場を最優先で確保していることから、そのような休憩施設を設置することが困難となっている。必要性については、利用状況や利用者の要望等を踏まえながら、検討していきたい。

質問事項

○鏡石町内の自転車の乗り方について

質問

自転車等に対する交通反則通告制度適用を、町は町民にどのような周知をしたのか。

総務課長

いわゆる青切符については、防災行政無線、町公式LINE、Facebook、X、鏡石駐在所で作成した回覧文書にて周知している。

質問

町内の自転車走行に危険な場所や正しい乗り方などを示した冊子を作れないか。

総務課長

冊子による周知は、手元に残るメリットがある反面、交通ルールや環境の変化等に応じて迅速な情報更新が難しいことが課題であり、現時点で新たな冊子の作成は考えていない。

一般質問

質問事項

○鏡石町物価高騰緊急対策

質問

国の交付金の本町への交付限度額算定方法の概要を教えてください。

企画財政課長

複雑な計算式があり、主に自治体の人口や事業者数の基礎的な統計数値をベースに、そこに年齢構成の割合など掛け合わせて算出している。

質問

国に提出した実施計画には、町の方針として何に重点を置いて作成したのか。

企画財政課長

エネルギー・食品価格等の値上がりの影響を受けている生活者や、事業者への迅速かつ効果的な支援を最優先として計画を作成した。

質問

交付限度額155,380,000円の内、事業の経費（通信費や事務費等）の予算総額はいくらか。

企画財政課長

15,482,000円という数字を上げている。

質問

事業経費の内訳と主な支払先はどこか。

企画財政課長

主な内訳は、町民に案内する封筒の印刷や郵便料、申請審査するシステムの改修で、主な支払先は、日本

質問

各支援事業の必要性・経済対策との関係、内容の妥当性をどう考えているのか。

企画財政課長

国の経済対策に掲げられた趣旨に則り、生活者や事業者に対し幅広く行った。臨時交付金を有効に活用し、町民の皆様の安心安全な生活を維持するために必要不可欠な措置であると考えている。

質問

福島県の支援事業と同じような内容にしたのはなぜか。

企画財政課長

物価高騰の波に直面している町内の極めて影響の高い職種について、手厚く切れ目のない事業支援、経営安定化を図るため、このような事業構成等をした。

質問

近隣の町村では、全住民一人一人に対して地域商品

券を配布しているが、町はどう考えているのか。

企画財政課長

周辺の各自治体それぞれの地域の実情、人口規模、財政状況など、独自の課題に基づいて判断していると認識している。

質問

なぜ町民一人一人への支給を考えなかったのか。

企画財政課長

交付金の限られた財源の中で選択肢を増やし多様な事業に展開し、あらゆる方面、全方位的な支援のため、全町民一律の支援の形にはならなかった。

質問

全町民に対して地域商品券を支給できない理由があったのか。

企画財政課長

効果的な財源配分、効果的な全方位的な施策の観点から総合的に判断した。



込山靖子議員

鏡石あやめ祭りで見つけた 鏡石町魅力PR活動ボランティア



(岩瀬農業高校生18名 須賀川桐陽高校生2名 計20名からなるボランティア隊)

あやめ祭り当日は雨が降るあいにくの天気となりましたが15名の高校生ボランティアのみなさんが参加、色々なお手伝いをしていてくれました。
地域のイベントを盛り上げ、住民の皆さんと温かい交流を深めた高校生たちの元気な様子を紹介します。



(左) 地域おこし協力隊による
ニュースポーツ体験のお
手伝い

(右) 抽選会の景品交換をしな
がら、来てくれた方々と
交流

子どもと一緒に
楽しみました

楽しく活動出来ました



さくま かな
佐久間奏奈 さん
岩瀬農業高校
食品化学科2年

「以前からボラン
ティアに興味があり、
友人を誘って参加し
ました。雨の中でした
が、楽しく活動でき
ました。これから活
動を通じて地域の
人たちに名前を覚え
ていただき、交流を
深めていきたいと思
います。」

すごく助かりました



地域おこし協力隊
(左) 三木健志 さん
(右) 坂下建将 さん

「ニュースポーツ
体験の準備、受付
から始まり、ルー
ルの説明やボール
のけり方など、子
どもたちにしてい
ねいに教えてくれ
ました。最後の片付
けまで手伝っても
らいすごく助かり
ました。」

今後は、須賀川市で開催の「米・食味分析鑑定コンクール国際大会 in 須賀川岩瀬」に向けた「米飯官能鑑定士養成講座」、来月12日にグリーンロードで行われる「かがみいし田んぼアート納涼祭り」などへの参加を予定しています。議会としても、若者たちのこうした活動が継続・発展するよう支えてまいります。

みなさんの活動で、参加した町民が笑顔になっていました。これからもボランティア活動頑張ってください。
議会もみなさんと同じように町のために頑張ってください。

一般質問



吉田孝司議員

質問事項

○町長の政治姿勢

質問

町政2期目に向けての町長の政治姿勢を問う。

町長

2期目の4年間では町のポテンシャルをさらに高め、鏡石町に住んでみたい、ずっと住み続けたいと思われような子育て支援や健康長寿対策をはじめ、産業の振興と働く場の確保など、魅力ある町づくりを進めたいと考えている。

質問事項

○成田地区遊水地整備事業について

質問

現在の進捗状況を問う。

都市建設課長

整備予定地内の用地協議を進めるとともに、各種調査や住宅移転者の代替地整備をはじめ、一部遊水地内の工事にも着手している。住宅移転者の用地の取得状況は、69・8%となっている。今後も農地利用の可能性も含めて、地域振興に資する利活用の実現性、持続可能な民間活用に向けた検討への方向転換が図られている。河川掘削の状況は国からは聞いていない。

質問

今後の事業進捗に伴い、町が行うべき支援策を問う。

都市建設課長

住宅移転により分断された地区住民の新たなコミュニティの維持、形成は重要な課題である。

で、しっかりと支援していきたい。

新たな集会所の建設に向けて準備が進められている。成田行政区の急激な人口減少によりコミュニティの維持に支障をきたすため現状の行政区交付金を維持する支援を検討している。

質問事項

○地域包括ケアの推進

質問

町における地域包括ケアの実態および課題をどう捉えているのか。

福祉こども課長

地域包括ケアシステムの構築に関しては主に介護保険の地域支援事業を通して出来る限り着手し、取り組みを進めている。独居高齢者や高齢者のみの世帯の増加、地域の担い手不足など地域を取り巻く環境や状況が変化している、行政だけでなく全てを支えるには限界がある。地域全体で支えていく仕組み作り、多くの方々

が関わるような施策展開が必要だ。また、介護予防やフレイル予防、閉じこもり防止など、予防の取り組みが重要だ。認知症やヤングケアラーなど分野横断的な支援体制作りを構築していくのが課題である。

質問

町内の医療・介護・福祉事業所に対する支援を充実させるべきではないか。

福祉こども課長

国・県の動向を注視しながら、現場の実情把握に努め、その上で本町としてどのような支援が有効であるか、他自治体の事例等も参考にしながら研究したい。

質問事項

○鳥見山公園の整備計画

質問

公園内の池における外来種の存在は確認されているか。

都市建設課長

現在、目視で確認できて

いる外来種、魚、水生生物は、アメリカザリガニや鯉である。以前はミシシッピアカミミガメやブラックバスが確認できたこともあるが現在は確認されていない。

質問

外来種に対する駆除作戦を行ってはどうか。

都市建設課長

本格的な駆除をするには池の水を大幅に抜くなど、多大な費用や人員の確保が必要となるほか、水生生物の処分も伴うことから、公園を利用しての皆様の、特に子どもたちの心理的な影響や理解など慎重に配慮すべき課題が多い。今後は、現在の池の生育状況の把握に努め、先進事例などを参考に調査研究に努めていく。

